



①歴史を感じさせる豪壮な看板②正面から見た看板③看板を守るように据えられた龍の彫刻

前沢区の市街地、創業350年を越えるまちの薬屋、仁衛堂薬局の2階に高々と掲げられる看板。この看板は江戸時代中期・文化7(1810)年に花巻の名工・初代高橋勘次郎により作られた。上部の勇壮な龍の彫刻、「金命丸」「本家」と記された1組の看板、下部の荒波に立つ亀の彫刻は、見る者に強い印象を残す。「金名丸」とは、江戸時代に同店で製造販売していた胃腸薬。その名は広く東北に知れ渡り、庶民の健康を守った。正面を見据え、看板を守護するかのごとくあしらわれた龍の彫刻は、今にも空高く舞い上がる姿を想像させる。豪壮な彫刻が施された看板は、初代勘次郎の腕の確かさを物語る。

昭和24年に衣川区瀬原から現在の地に移転したが、長く地域の移ろいを見つめ続けたこの看板。これからもまち行く人々を静かに見守り続ける。

奥州遺産 Oshu Heritage

「ひとを越え 受け継がれるもの」 仁衛堂薬局の看板

＝前沢区字七日町裏＝

前沢区の市街地、創業350年を越えるまちの薬屋、仁衛堂薬局の2階に高々と掲げられる看板。この看板は江戸時代中期・文化7(1810)年に花巻の名工・初代高橋勘次郎により作られた。上部の勇壮な龍の彫刻、「金命丸」「本家」と記された1組の看板、下部の荒波に立つ亀の彫刻は、見る者に強い印象を残す。「金名丸」とは、江戸時代に同店で製造販売していた胃腸薬。その名は広く東北に知れ渡り、庶民の健康を守った。正面を見据え、看板を守護するかのごとくあしらわれた龍の彫刻は、今にも空高く舞い上がる姿を想像させる。豪壮な彫刻が施された看板は、初代勘次郎の腕の確かさを物語る。

木と鉄の長所を合わせた第三の工法 パナソニック耐震住宅工法

テクノストラクチャー

選ばれるのは、地震に強い住まいです。

パナソニック電工の開発した「自動躯体設計システム」で全棟388項目*の構造計算を行っています。※多雪区域は440項目

パナソニックビルダーズグループ

高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号
TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120
<http://www.takasou.net/>

環境
配慮

電気や水道の使用量を抑えた、省エネ設計の設備を採用
住まいまるごと、環境に配慮

最高
等級

緻密な構造計算が証明する地震に強い
最高等級*の耐震等級

自由
設計

構造強度がもたらす広々空間、可変設計
自由設計と選べるスタイル

*住宅性能表示に求められる条件に適合するかどうかパナソニック電工の構造計算によって確認した結果です。敷地条件やプランにより等級が変わることがあります。

高惣建設

検索

